

2 明正幼稚園の教育

1 教育目標

心身ともに健康で、生涯にわたって自己を発揮し、人間性豊かで主体的に行動できる幼児の育成を目指して次の目標を掲げ、その実現に努める。

○よく考える子	-自分で考え、進んで行動する子ども-
○なかよく遊ぶ子	-思いやりがあり、感情豊かな子ども-
○あかるく元気な子	-心身ともに健康で、いきいきと遊ぶ子ども-

教育目標は、幼稚園と保護者、地域が共通認識としてもつ目標であり、常に意識しながら幼児の成長を促し、支援していきます。

2 教育目標を達成するための基本方針

○教育目標1「よく考える子」

- ・夢中になって遊びや活動に取り組む中で、豊かな感性や表現力を育み、思考力の芽生えや学びに向かう力を培います。
- ・遊びや生活の中で数字やひらがな等に親しみ、数量・図形・文字等への関心や感覚を高めます。
- ・日本の伝統的な行事に親しんだり、異なる文化に触れる経験をしたりする中で、社会生活との関わりや国際理解の意識につながる力を育みます。

○教育目標2「なかよく遊ぶ子」

- ・幼児一人一人が伸び伸びと生活し、遊びを創造する中で、思いやイメージを実現する力や生きる力の基礎を育みます。
- ・友達と共に進める遊びや活動を取り入れることで、互いの思いや考えを共有し、工夫したり協力したりする協同性を育みます。
- ・教師や友達と関わり合いながら遊びや生活を送る中で、自分の思いを言葉で伝える力や、相手の気持ちを考える力を育みます。

○教育目標3「あかるく元気な子」

- ・あいさつ、返事、身支度、片付け等の基本的な生活習慣を身に付けることを目指し、幼児の自立心を育みます。
- ・幼稚園や学級の一員として生活を送る中で、集団生活に必要な態度を身に付けたり、相手を思いやる経験をしたりし、道徳性や規範意識の芽生えを培います。また、様々な人との関わりや自然と触れ合う経験を通じ、人権尊重の精神や自然を大切にする心を育みます。
- ・自分の体を十分に動かし、体を動かす気持ちよさを感じることで、心身共に健康で、意欲的に遊びや生活を進めていく態度を育みます。

○教育目標達成に向けたその他の事項

- ・幼稚園・家庭・地域の三者が幼児の成長を見守り、互いに協力し合い、共に育てる姿勢のもと、幼児の健やかな成長を促します。

3 指導の重点

3年間の保育内容や指導計画を改善し、幼児一人一人が豊かな経験を積み重ね、自己実現できるように、3学年それぞれの発達に応じた指導の充実に努める。

- 〈年少組〉
 - ・教師との信頼関係を基盤として幼稚園生活の仕方を知り、安心して自分の気持ちを出せるようにする。
- 〈年中組〉
 - ・生活に必要なことに自分から取り組み、進んで行動できるようにする。
 - ・友達の中で自分の思いを出したり、相手の思いを受け止めたりしながら、遊びや生活を楽しむようにする。
- 〈年長組〉
 - ・見通しをもって遊びや生活に取り組み、目的に向かって力を発揮できるようにする。
 - ・友達と互いのよさを認め合い、力を合わせてやり遂げた満足感を味わえるようにする。